

令和 8 年度

市立大沼小学校 B 棟外壁修繕

設計書

相模原市

部 長	課 長	総括副主幹	総括副主幹	検 算	検 算	担 当		
令和 8 年度 市立大沼小学校 B 棟外壁修繕 設計書								
修繕価格								
消費税及び地方税相当額								
修繕費								
施設箇所名		市立大沼小学校						
所在地		相模原市南区東大沼 3 - 2 0 - 1						
修 繕 概 要	市立大沼小学校 B 棟外壁修繕 一式 B 棟校舎：鉄筋コンクリート造 3 階建て 延面積 約 3, 3 5 7 m ² ・ 外壁修繕 ・ バルコニー修繕 ・ 樋修繕 ・ アスベスト除去修繕							
起 工 理 由					本修繕監督員及び材料検査は 下記の者に定める			課 長
着手年月日		年 月 日		完成年月日		年 月 日		
執行方法		<input type="checkbox"/> 指名競争入札 <input type="checkbox"/> 一般競争入札 <input type="checkbox"/> 随意契約						

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

B 棟修繕						
外壁修繕			a 補修			
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
施工数量調査 (外壁改修)	打放し面・仕上塗材改修 外壁：2,400㎡程度 巾木：50.4㎡程度 軒裏：349㎡程度 タイル面：37.9㎡程度	1	式			
外壁亀裂補修	W=0.2mm以上 Uカットウレタンシーリング 充てん工法 樹脂モルタル仕上げ	141	m			
モルタル浮き補修	アンカービッドニング 部分エポキシ樹脂注入工法 全衫 切りステンレスビッド φ5 L=50	594	穴			
爆裂欠損補修	鉄筋コンクリート防錆材 エポキシ樹脂モルタル充填 50mm×50mm×30mm	170	か所			
爆裂欠損補修	鉄筋コンクリート防錆材 エポキシ樹脂モルタル充填 100mm×100mm×30mm	85	か所			
爆裂欠損補修	鉄筋コンクリート防錆材 エポキシ樹脂モルタル充填 200mm×200mm×30mm	28	か所			
爆裂欠損補修	鉄筋コンクリート防錆材 エポキシ樹脂モルタル充填 100mm×500mm×30mm	57	か所			
欠損補修	エポキシ樹脂モルタル充填 50mm×50mm×30mm	113	か所			
欠損補修	エポキシ樹脂モルタル充填 100mm×100mm×30mm	57	か所			
欠損補修	エポキシ樹脂モルタル充填 200mm×200mm×30mm	28	か所			
欠損補修	エポキシ樹脂モルタル充填 100mm×500mm×30mm	28	か所			
タイル浮き補修	アンカービッドニング 部分エポキシ樹脂注入工法 全衫 切りステンレスビッド φ5 L=60	1	穴			
外壁二丁掛タイル張替	下地モルタル撤去、下地モルタル塗り 改良圧着張り II 類 無ゆう	2	㎡			
計						

[illegible]

B棟修繕		外壁修繕		d 樋・その他		
名 称	摘 要	数 量	単位	単 価	金 額	備 考
(樋)						
硬質ポリ塩化ビニル管とい(カテー)	径75	76.5	m			
硬質ポリ塩化ビニル管とい(カテー)	径100	118	m			
(煙突)						
防水形複層塗材E	シリコン系 凸凹仕上げ 下地清掃:高圧水洗(15Mpa) 下地調整:コンクリート面・C-2(カチオン系)共	53.1	m ²			
煙突塩ビキャップ	φ120 周囲シーリング共	30	か所			
煙突側面ハネル	SUS製 t2.0 W540×H470程度 固定用ホールインアンカー4か所フクロナット(周囲シーリング共)使用	20	か所			
(犬走)						
水洗い	15Mpa	115	m ²			
(その他)						
D P塗り改修仕様	亜鉛めっき鋼(鋼製建具)(塗替え面) 下地調整RB種 上塗り塗料1級(フッ素)	62	m ²			
D P塗り(糸幅300mm以下)改修仕様	鉄鋼(塗替え面) 錆止工程B種 下地調整RB種 上塗り塗料1級(フッ素) 工程B種	33.4	m			
D P塗り(糸幅300mm以下)改修仕様	鉄鋼(塗替え面) 錆止工程B種 下地調整RB種 上塗り塗料1級(フッ素) 工程B種	98.5	m			
D P塗り(糸幅300mm以下)改修仕様	鉄鋼(塗替え面) 錆止工程B種 下地調整RB種 上塗り塗料1級(フッ素) 工程B種	12.8	m			
校章看板取付	看板 φ800程度 取付用下地L-6X50 溶融亜鉛メッキ	1	か所			
自転車置場波板屋根	小波鉄板張がり-GL t=0.4 役物クレーン樋	1	式			
計						

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

相模原市環境方針

本市は、「相模原市環境基本条例」の基本理念に則り、望ましい環境像「人と自然が共生するまち～市民と築く、地域循環共生都市さがみはら～」を実現するため、事務事業の実施に当たり、以下のとおり、取組目標を設定し、継続的改善を推進します。

- 1 「相模原市環境基本計画」に基づき、環境関連施策を推進し、事務事業の実施に伴う環境負荷の低減を図ります。
- 2 地球温暖化対策や循環型社会の形成などを推進するため、再生可能エネルギー等利用設備の導入、省エネルギー機器の導入、公用車適正利用の推進、ごみの減量化・資源化の推進、資源・エネルギーの有効活用に取り組めます。

令和2年4月1日

相模原市長

【相模原市環境基本条例 基本理念】

- 1 環境の保全及び創造は、市民が健康で安全かつ文化的な生活を営むことのできる自然と調和の取れた豊かな環境を確保し、及び向上させ、並びに将来の世代へ継承していくことを目的として行うものとする。
- 2 環境の保全及び創造は、環境に関する資源の有限性を認識するとともに、その適正な管理及び利用を図り、もって環境への負荷の少ない持続的な発展が可能な社会を構築することを目的として行うものとする。
- 3 環境の保全及び創造は、市、事業者及び市民相互の協力の下に行うものとする。
- 4 地球環境保全は、人類共通の課題であるとともに市民の健康で安全かつ文化的な生活を将来にわたって確保する上で極めて重要であることから、積極的に推進するものとする。